



認知症への 対策や治療・ケア



◇『父と娘ときどき母の認知症日記』

気持ちを伝え合う長谷川和夫最期の日々』

南高まり／著 中央法規出版

認知症になった元認知症専門医の父との生活を通じ、認知症になった人どのように寄り添い、絆を育んでいけばよいか綴られています。

◇『認知症の私が、今を楽しく生きる』

理由 「生活の工夫」と家族・仲間の力』

丹野智文／著 中央法規出版

39歳で若年性認知症と診断されながらも仕事を続け、啓蒙活動も行う著者の日々の工夫を伝えます。当事者と家族に向けた、今までの生活を諦めないためのヒント集です。

◇『癒やしのマフ 人と人がつなぐ』

認知症ケア Twiddle Muff』

鈴木みずえ／著 クリエイツかもがわ

カラフルでかわいらしい「マフ」。認知症のある人の手を温め心身の緊張を解きほぐし、様々な効果をもたらします。病院・高齢者施設・地域に広がるマフの制作と実践を紹介。



※紹介している本は、伊勢図書館
または小俣図書館で貸出ができます。
貸出中の場合は予約ができます。

認知症について 親子で考えよう

◇『10代から知っておきたい認知症 の世界 共生社会を考えよう』

宮崎雄生／監修 旬報社

認知症ってどんな病気？家族や身近な人が認知症になったらどうすればいい？
Vol.18 2025年9月1日発行
などをイラストで分かりやすく解説した入門書です。認知症への理解を深め、自分に何ができるのかを考えてみよう。

◇『おばあちゃんのあかね色』

楠章子／作 あわい／絵 佼成出版社

認知症になってしまったおばあちゃんと暮らすことになった杏。
ふたりの共通の趣味「おしゃれ」を手伝うことで、おばあちゃんと心を通わせます。認知症との共生を考えるお話です。